

小テーマ①：原発再稼働の是非

論点整理

- **再稼働の目的**：電力の安定供給とCO2削減（3E+S）
- **問い**：上記目標達成の手段として原子力が適切であるか否か
 - **前提**
 - 再生可能エネルギーが原子力と同等の安定的な電力を供給できるという保証・見込みは直近では薄いため、代替案としての有効性は現状としてそこまで期待できないのでは？
 - **メリット**
 - 安全保障上のリスクが減らせる（原油は外交摩擦の原因であるため）
 - 「準国産」というように、元々のストック分がある上、原材料の量も他の発電方法に比べ少なく済む
 - 地域雇用・経済効果による電気代低下
 - **デメリット**
 - 原子力に対する日本人の忌避感
 - 安全保障上の懸念点
 - 原子力発電所が着上陸で占拠されてしまった場合、自国の国土でありながら攻撃できないという課題
 - ミサイルを撃たれたら...等もあつたりする
 - 地域住民に対する負担
 - 心理的負担に加え、不測の事態の被害が非常に大きい
 - 数年戻って来れない、後遺症が広範囲に起きる、など
 - 環境正義の観点からすると、東京（人口集中地域）の利潤のために地域住民に負担を強いてまで再稼働するのは難しい
- 目的と手段、及びその妥当性を考える際に、上記の論点を考慮すべき